2026年度拠点間連携共同研究【重点推進研究】採択課題一覧

課題番号 カテゴリー名 研究課題名	提案内容のタイトル	研究代表者		代表者
		氏名	所属機関	
2024-K-1-1 総括型 「巨大地震のリスク評価の不確実性に関するパラダイム構築の推進」	構造物の迅速な被害推定技術開発および発災時の災害対応システム構築に関する検討	毎田　悠承	東京大学　地震研究所	加藤　尚之 （東大・地震研） 松島　信一 （京大・防災研）
	宅地の液状化被害に及ぼす地盤および入力地震動の不確実性の影響	上田　恭平	京都大学　防災研究所	
	地震学的記録を用いたプレート境界の摩擦状態推定に基づく巨大地震の震源像	宮澤　理稔	京都大学　防災研究所	
	系統的な地震リスク評価プラットフォームの高度化に関する新展開	松島　信一	京都大学　防災研究所	
	南海トラフにおける人工震源構造調査と自然地震観測から求められる地殻内地震波速度・減衰構造の統合的編集と精度の検討	望月　公廣	東京大学　地震研究所	
2025-K-1-2-3 特定型（その3） 「巨大地震による建物被害予測およびリスク評価の高精度化に関する研究」	個別要素法を用いた非線形建物群の構築	境　有紀	京都大学　防災研究所	境　有紀 （京大・防災研）
	実被害データの得られていない建物群を対象とした被害関数の検討	中澤　駿佑	宇都宮大学　地域デザイン科学部	
	木造建物群モデルの構築を目的とした構造指標から建物の性能を推定する方法の開発	汐満　将史	山形大学　工学部	
2025-K-1-2-4 特定型（その4） 「南海トラフ地震臨時情報における社会の受け止め方の違い」	南海トラフ地震臨時情報における社会の受け止め方の違い	酒井　慎一	東京大学　大学院情報学環・学際情報学府	酒井　慎一 （東大・地震研）
2025-K-1-2-5 特定型（その5） 「首都直下地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築」	歴史・考古資料による首都直下地震の震源モデルの高度化	加納　靖之	東京大学　地震研究所	加藤　愛太郎 （東大・地震研）
	関東地方のプレート境界面における大地震の発生ポテンシャル評価	加藤　愛太郎	東京大学　地震研究所	
	首都圏における災害リスク評価のための震源モデル群による地震動評価	松島　信一	京都大学　防災研究所	
2026-K-1-2-6 特定型（その6） 「高性能計算科学による地震シミュレーション高度化に関する研究」	地震シミュレーション高度化へ向けた基礎拡充	市村　強	東京大学　地震研究所	市村　強 （東大・地震研）